



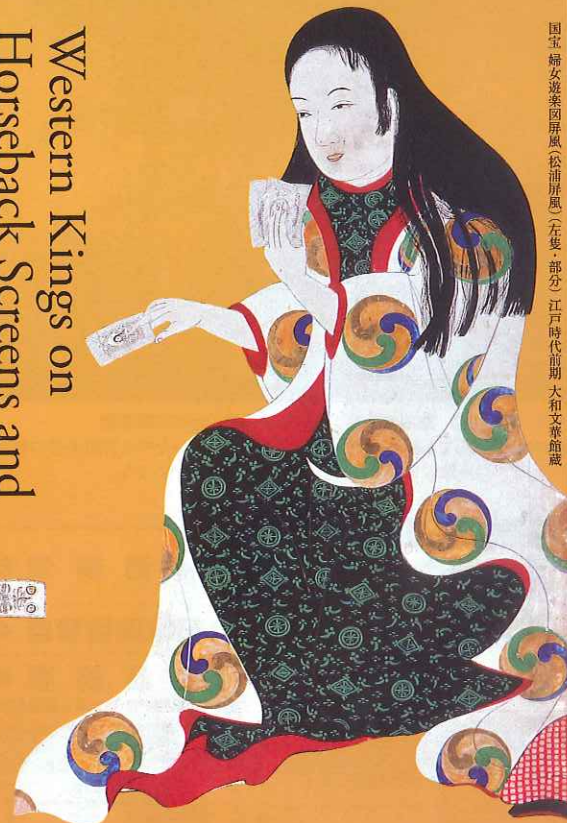
特別企画展

泰西王侯騎馬図

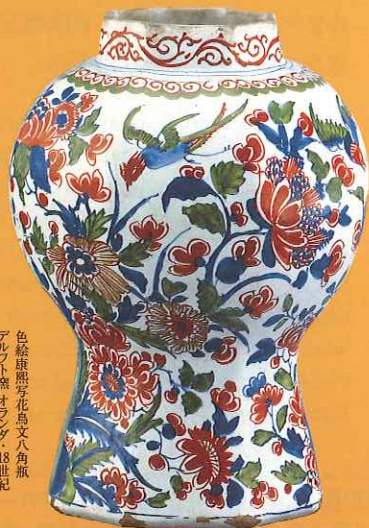
屏風と松浦屏風

— 越境する美術 —

Western Kings on
Horseback Screens and
Matsunura Ryobu Screens



国宝 婦女遊樂図屏風(松浦屏風) 元隻・部分 江戸時代前期 大和文華館蔵



色絵康蘭写花鳥文八角瓶
デルフト窯 オランダ・18世紀
大和文華館蔵

重要文化財 泰西王侯騎馬図屏風(元隻)
桃山・江戸時代初期 サントリー美術館蔵

2022

4/8(金) ~

5/15(日) ※一部展示
替あり

- 休館日/毎週月曜日 ●開館時間/午前10時~午後5時(入館は午後4時まで)
- 入館料/一般630円/高校・大学生420円/小学・中学生無料 ※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※「障がい者手帳」をお持ちの方とご同伴者1名2割引
- アクセス/近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN

— 奈良・学園前 —

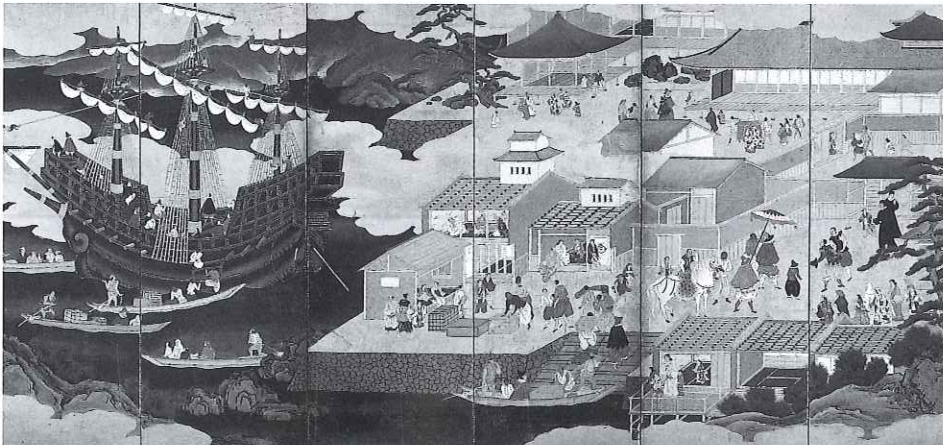
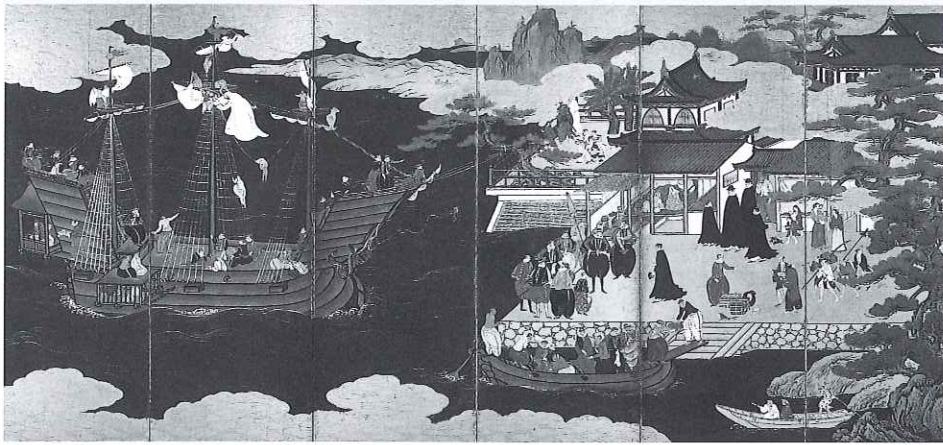
〒631-0034 奈良市学園南1-11-6 TEL.(0742)45-0544

特別企画展

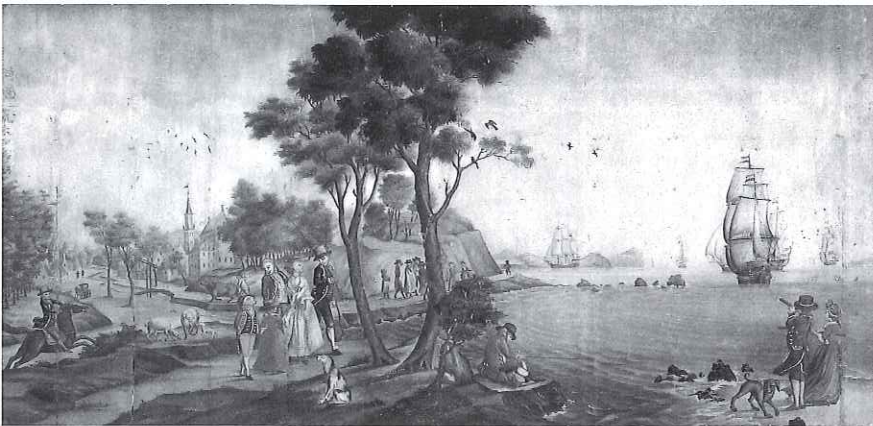
泰西王侯騎馬図屏風と 松浦屏風

—越境する美術—

Western Kings on Horseback Screens
and
Matsuura Byobu Screens



【上段】南蛮屏風(右隻) 伝狩野山楽筆 桃山時代 サントリー美術館蔵(4月26日~5月15日展示)
【下段】南蛮屏風(右隻) 江戸時代前期 サントリー美術館蔵(4月8日~24日展示)
海に向こうからやってくる異国船と異国人。港は異文化と出会う特別な場所でした。



オランダ海港図 荒木如元筆 江戸時代後期 大和文華館蔵
船が次々に入ってくるオランダの港の風景です。描いたのは長崎在住の絵師。
オランダへ帰る船の帆影を遠く見送ることもあったでしょう。

日本にキリスト教が伝えられたのは、16世紀半ばのことです。布教のために、人々の感性に直接訴える音楽や絵画が活用され、やがて日本人信者のなかに、洋楽器や西洋風の絵画を制作する者も現れます。徳川幕府による禁教政策がとられるまでの半世紀足らずの期間に、宣教師の指導を受けて描かれた絵画を「初期洋風画」と呼びますが、その代表作が「泰西王侯騎馬図屏風」です。

幕府のキリシタン弾圧で「初期洋風画」の芽は摘まれますが、それでも、「松浦屏風」に描かれている女性たちが、ロザリオを首飾りにし、カードゲームに興じているように、洋物を愛好する風潮は根強く残りました。

本展では、サントリー美術館所蔵の「泰西王侯騎馬図屏風」と「松浦屏風」(大和文華館蔵)を軸に、東西の文明圏の境界を越えて行き来し、それぞれの地に根付いた美術工芸の諸相を眺めます。どうぞ会場で、日欧相互の異国趣味の造形の数々をお楽しみください。

In the 16th century, Spain and Portugal extended their sea routes to Japan in the Far East for the purpose of trade and propagation of Christianity. Not only was it the beginning of the Age of Exploration but also the start of interaction between European and Japanese art. The exhibition focuses on Western-style paintings that were created in Japan based on this interaction. Please enjoy this exhibition of art from Japan and Europe—two styles of art that are mutually exotic.

そのほかの主な出陳品(館蔵品)

- 婦女弾琴図 伝信方筆 桃山時代
- 七里ヶ浜図 司馬江漢筆 江戸時代後期
- 西洋戦争図巻 江戸時代後期
- 色絵ローマ字入把手瓶
有田(伊万里) 江戸時代中期
- 色絵金彩柿右衛門写梅竹虎文皿
マイセン窯 ドイツ・18世紀

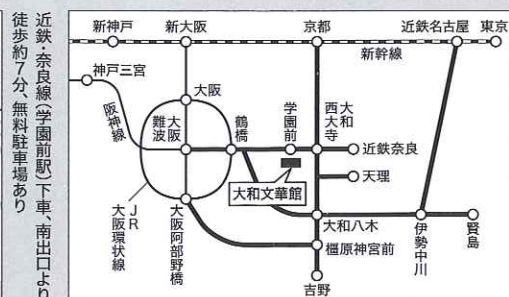
特別講演 5月1日(日)午後2時・講堂 「《泰西王侯騎馬図》から読み解くイメージのグローバルな交通」
大阪大学大学院人文学研究科教授 岡田 裕成 氏

日曜美術講座 4月24日(日)午後2時・講堂 「南蛮人のいる風景」 当館学芸部長 泉 万里

列品解説 毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、スライドによる展覧会解説となる場合があります。

無料招待デー 5月6日(金)
財団法人設立記念日



大和文華館

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6
TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929

大和文華館 検索

@yamatobunkakan